

## 30年度 指定管理業務総括評価票

施設担当課： 経済部 水産振興課

施設名	三沢市漁民研修センター等
指定管理者名	三沢市漁業協同組合
指定期間	平成27年4月1日～平成31年3月31日

## 1. 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	4,306	4,041	会議等の回数増加のため

## 2. 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	657	維持管理費	719
利用料金		水道光熱費	718
その他	140	その他	10
合計(①)	797	合計(②)	1,447
		収支差額(①-②)	△650

## 3. 総合評価に対するコメント

指定管理者	<p>・漁業者の主要拠点施設として、漁業者の利用しやすい施設をモットーに施設の維持管理をしている。漁民研修センターや直売所の利用者の増加に伴い、駐車場の維持管理(定期的な草刈りと除雪)が不可欠となっており、今後、総合的に維持管理費の増加が見込まれる。</p>
施設担当課	<p>・利用料金は少ないものの、施設の設置趣旨から適切に管理がなされている。          ・光熱水費等の経費削減に努めるよう指示している。</p>

#### 4. 総括評価シート

評価項目		施設担当課 評価	指定管理者 評価
サービスの提供	開館日、開館時間、使用期間等は守られているか。	A	A
	利用者への接遇、服装、サービス等は適切か。	A	A
	利用者に不平等が無いよう対応しているか。	A	A
	利用料の徴収、減免手続き等は適正に行われているか。	—	—
	情報公開、個人情報の保護等は適正に行われているか。	A	A
	苦情や要望等に対して適切に対応しているか。	A	A
	施設の目的に合致したサービス・事業を行っているか。	A	A
施設の維持管理	事業計画書、基準書等を遵守した管理を行っているか。	A	A
	適正な人員配置及び管理体制となっているか。	A	A
	報告書の提出等、市への報告は適切に行われているか。	A	A
	事故、災害、救急時等の体制が整備されているか。	A	A
	外部委託の内容は適切であるか。	A	A
	設備、備品の管理、保守管理等は適切に行われているか。	A	A
	修繕は適切に行われているか。	A	A
	省エネルギー、省資源等への配慮がなされているか。	A	A
経費等	収支予算書と比較して収支状況は妥当であるか。	A	A
	経費は縮減され、または縮減に向けた努力は行われているか。	A	A
	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っているか。	A	A
総合評価		A	A

#### ※総括評価シート区分

##### ①評価項目

S	協定書、基準書等の遵守等に加え、より優れたサービスが提供されている。
A	協定書、基準書等に沿った適切なサービスが提供されている。
B	概ね協定書、基準書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある。
C	協定書、基準書等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある。

##### ②総合評価

S	評価項目が全てA以上かつ半分以上がSである。
A	評価項目が全てA以上である。
B	評価項目にBが含まれている。
C	評価項目にCが含まれている。